

別紙様式第11

随意契約を締結した場合の公表様式

No.	物品等又は役務の 名 称 及 び 数 量	随意契約担当部課 の名称及び所在地	随意契約を 締結した日	随意契約の相手方 の氏名及び住所	随意契約に係る 契 約 金 額	随 意 契 約 に よ る こ と と し た 理 由	その他必要な事項 (備 考)
1	令和8年度ダイレ クトメールの作製 及び封入封緘 35,600件	総務課 高松市番町一丁目 10番35号	令和8年8月 10日	株式会社エスビー エフ	2,257,486円(消 費税込)	当該資材は、性質・数量 ともに多様な印刷物である にもかかわらず、期限内の 納品が絶対的な条件であ り、かつ、送付先個人情報 については厳正な管理が求 められる。 契約業者は、希望する仕 様に対応可能である県内業 者でありかつ、比較見積り を行ったところ、最も安価 であり、過去の実績により 本業務の円滑な実施も期待 できることから、契約の性 質又は目的が競争に付する ことが不利と認められる場 合に該当するため（日本赤 十字社会計規則第36条第4 項）	

備考

- (1) 公表対象の随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価又は予定調達総額を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契
約金額欄に単価を記載した場合には予定調達総額を記載する。
- (2) 必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。
- (3) 随意契約によることとした理由については、単に根拠条文を引用するのみでなく、具体的な理由を簡素に記載する。